

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2020年 第42週（10月12日～10月18日）

今週のコメント

～感染症予防の基本～ 手洗い、咳エチケットが重要

定点把握感染症

「ヘルパンギーナ 増加」

第42週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は716例であり、前週比 7.3%増であった。昨年同週比 60.5%減（2019年 第42週1,814例）と少ない状況である。

定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、突発性発しん、咽頭結膜熱の順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 1.80、0.51、0.48、0.37、0.17である。

感染性胃腸炎は前週比 1%増の352例で、中河内3.10、南河内2.94、大阪市北部2.29、大阪市南部2.18、泉州1.95であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は11%増の99例で、中河内1.10、大阪市南部0.82、泉州0.75である。

ヘルパンギーナは25%増の94例で、南河内1.31、大阪市北部1.14、大阪市南部0.76であった。

咽頭結膜熱は13%増の34例で、大阪市東部0.40、大阪市南部・中河内0.35である。

流行性角結膜炎は増減なしの9例で、大阪市西部0.50、中河内・堺市0.40であった。

インフルエンザは1例減の2例で、定点あたり報告数は0.01であった。昨年同週比97.1%減（2019年 第42週 70例）と少ない状況である。

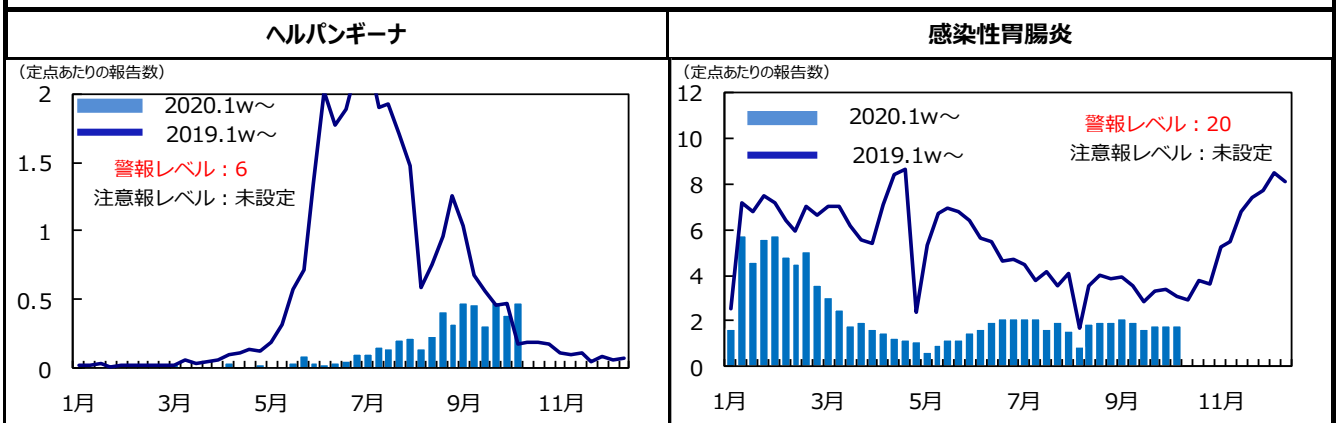


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2020年 第42週10月12日～10月18日）

第42週の順位	第41週の順位	感染症	2020年 第42週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2019年 第42週の 定点あたり 報告数	2020年第42週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	1.80	1%増	3.05	10-14歳_16%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.51	11%増	1.52	4歳_17%
3	4	ヘルパンギーナ	0.48	25%増	0.17	1歳_35%
4	3	突発性発しん	0.37	11%減	0.36	1歳_52%
5	6	咽頭結膜熱	0.17	13%増	0.33	1歳_50%
5	5	流行性角結膜炎	0.17	増減なし	0.29	20歳以上_100%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.01	33%減	0.23	1歳, 20歳以上_50%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第42週のコメント

～腸管出血性大腸菌感染症～ 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症の原因菌は、ベロ毒素を産生する大腸菌で、代表的なものはO(オー)157、O26、O111がある。汚染飲食物を介する経口感染がほとんどで、出血を伴う腸炎や溶血性尿毒症症候群を起こす場合がある。3-5日の潜伏期をおいて、激しい腹痛を伴う頻回の水様便の後に、血便となる（出血性大腸炎）。発熱は軽度で、多くは37℃台である。有症者の6-7%では、発症数日後から2週間以内に、重症の溶血性尿毒症症候群を発症する。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)
[腸管出血性大腸菌感染症とは\(国立感染症研究所\)](#)

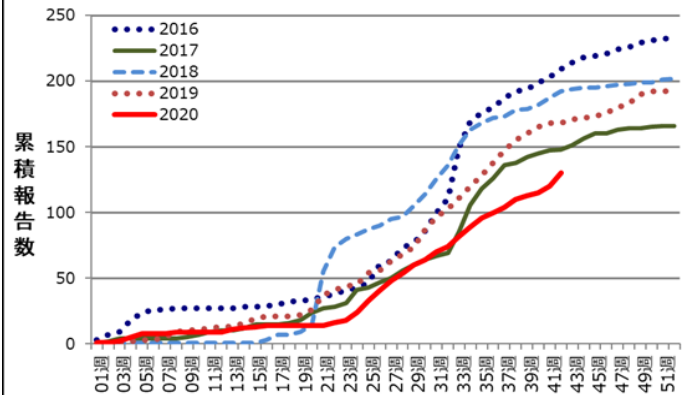


表2. 大阪府全数報告数（2020年 第42週10月12日～10月18日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】発生動向調査>全数報告 をご覧ください。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	10		1	1	1				7	130
4類感染症	日本紅斑熱	2							2		10
	レジオネラ症（肺炎型）	3					1			2	85
5類感染症	カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	4						2		2	119
	後天性免疫不全症候群	5							1	4	87
	侵襲性肺炎球菌感染症	1								1	89
	梅毒	12				1	1	1	2	7	722
	播種性クリプトコックス症	1						1			4
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	360									11,516
結核 (2020年8月分)	結核 新登録患者数：112名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 40名) (府内累積報告数 976名、内 肺・喀痰塗抹陽性 355名)										

(2020年10月20日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の集計は、10月12日から10月18日の大阪府の報道発表の報告数を示しています。

[詳細はリンク先の情報をご覧ください。](#)